



東京ゲートブリッジ

東京港にかかる恐竜のような形の橋。巨大な鉄鋼部分（トラス・ボックス複合構造の側径間部のトラス桁）を、南砺市の川田工業が製作、架設を担当しました。



東京ドーム

日本初のドーム型球場。こちらも南砺市の川田工業が架設を担当しました。吊橋のケーブル架設技術が応用されています。



東京スカイツリー

東京スカイツリー天望デッキ、天望回廊の外装カーテンウォールを製造したのは、黒部市に中核拠点を置く YKK AP。天望回廊の外側にらせんを描いて上っていくチューブ状のガラス張り通路は、ガラスとアルミ枠のユニットを細かく設計して複雑な曲線を実現しています。

東京スカイツリーの主構造となる塔体の鉄骨と、アンテナ設置のゲイン塔の製作には、南砺市に本社を構える川田工業が参画しました。

富山の技術が詰まっています。

TOYAMA in TOKYO

国会議事堂門扉

国会議事堂の門扉を、南砺市井波の松井建設と、高岡市の銅器メーカー竹中製作所、富山市の金物加工のヤマシタで、平成 16 年に修復を手掛けました。



築地本願寺 本堂

浄土真宗本願寺派の首都圏の拠点「築地本願寺」は関東大震災で焼失し、昭和 9 年にインド様式石造りのモダンな外観の本堂が建てられました。建築したのは富山県の建築会社・佐藤工業と松井建設。



東京駅丸の内駅舎「サッシ」

約 100 年前の創建時（大正 3 年）の姿に復原された丸の内駅舎。木製の窓枠は、見た目はもちろん風合いも木を思わせますが、実はアルミ製。高岡市の三協立山が開発・製造しました。